



YAMAGATA COLLEGE OF  
INDUSTRY & TECHNOLOGY

# OPEN CAMPUS 2022

開催日：令和4年10月9日（日）

会場：山形県立産業技術短期大学校





## 山形県立産業技術短期大学校 2022秋のオープンキャンパスの御案内

山形県立産業技術短期大学校の教育目標は、「技術の進歩を理解できる知識」と「自ら“もの”を創ることのできる技術、技能」を兼ね備えた“実践的技術者”を育むことです。皆様に、この“実践的技術者”を育むための教育環境を知っていただくため、下記のとおりオープンキャンパスを開催します。

### 記

- 1 日 時 令和4年10月9日（日）午前9時30分～午後0時30分（受付開始：午前9時00分）
- 2 会 場 山形県立産業技術短期大学校
- 3 対 象 者 高校生・保護者
- 4 内 容 学校概要説明、入校案内、学科説明、個別相談、学生寮見学
- 5 申 込 令和4年9月15日（木）午前10時 オンライン受付開始（締切：10月6日（木））  
（事前申込による先着順とさせていただきます。）

### 【申し込み手順】

#### 1. 参加希望の高校生



本校ホームページ

(<http://www.yamagata-cit.ac.jp/>)の  
新着情報からからお申込みください。

#### 2. 保護者（1名まで）が参加する場合



（左記の新着情報からでも可）

1で登録した高校生の受付番号を  
入力する項目があります。

参加票	
受付番号	190048181
名前	山形次郎
イベント1	学校説明
場所	学生会館4階 大講義室
時刻	9:30～10:15
バーコード	 190048181

申込みが完了すると、このような参加票が登録したメールアドレス宛に送られます。

6 交 通 山形駅西口と本校間を往復無料シャトルバス運行  
(山形駅西口出発 9:00、本校出発 15:30)

7 当日受付場所 山形県立産業技術短期大学校 学生会館 1 階

8 日 程

令和4年10月9日(日)		定員	9:30~10:15	10:30~11:15	11:30~12:15
学校概要説明・入試案内			学校概要説明 入試案内		
学科説明・施設見学など	デジタルエンジニアリング科	6		D-1 学科説明・施設見学	D-2 学科説明・施設見学
	メカトロニクス科	18		M-1 学科説明・施設見学	M-2 学科説明・施設見学
	知能電子システム科	15		E-1 学科説明・施設見学	E-2 学科説明・施設見学
	情報システム科	12		S-1 学科説明・施設見学	S-2 学科説明・施設見学
	建築環境システム科	10		A-1 学科説明・施設見学	A-2 学科説明・施設見学
	土木エンジニアリング科	10		C-1 学科説明	
10				C-2 体験授業 土木3次元CAD体験	
5				C-3 体験授業 コンクリート体験	
個別相談・学生寮見学				( 10:30 ~ 12:30 )	

9 その他 筆記用具を持参してください。内履きは不要です。  
新型コロナウイルス感染対策のため、事前申込み者のみの参加となります。  
産業技術短期大学校祭と同時開催します。

10 問 合 先 山形県立産業技術短期大学校 オープンキャンパス担当  
〒990-2473 山形市松栄2-2-1  
TEL 023-666-8792  
Eメール nyushi@yamagata-cit.ac.jp  
担当：教務学生課 小笠原、伊藤

◎新型コロナウイルス感染防止のため、以下のことにつき御了承いただきますようお願い致します。

- ・御来校の際は、マスクの着用、手指の消毒、検温に御協力をお願いします。
- ・「学校概要説明」は、学生会館4階大講義室において行いますが、収容人数の制限のため、入室に際しては学生の方を優先し、保護者の方は申込み順の早い方から入室していただく場合があります。

# デジタルエンジニアリング科

Digital Engineering Course



学科説明会、施設見学、成果物展示

YAMAGATA COLLEGE OF INDUSTRY & TECHNOLOGY

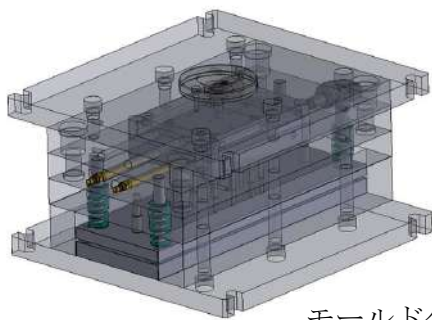
D-1 (10:30~) ・ D-2 (11:30~)

<http://www.yamagata-cit.ac.jp/department/kikaikei/digital/>

学科説明会：デジタルエンジニアリング科の目指す技術者像と金型を教材としたモノづくり教育と将来の進路について説明します。

施設見学：精密加工室、機械工場、射出成形機、プレス加工機械などを見学します。

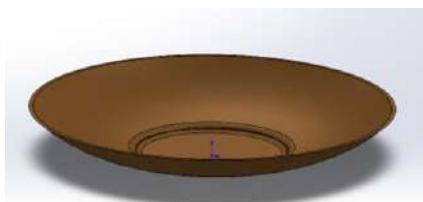
成果物展示：デジタルエンジニアリングを駆使したモノづくりを学ぶために2年生はモールド金型とプレス金型の設計製作を行っています。今年は茶話会で楽しめるように、お茶受け用小皿と茶たくの金型製作に挑戦しました。会場では金型実習の説明と製作した作品をプレゼントする予定です。



モールド金型設計



小皿 (ABS樹脂製)



茶たく (純銅製)



各回定員 6名

場所：FA棟 工作室

# メカトロニクス科

Mechatronics Engineering Course



YAMAGATA COLLEGE OF  
INDUSTRY & TECHNOLOGY

学科説明会・施設見学・製作物紹介

YAMAGATA COLLEGE OF INDUSTRY & TECHNOLOGY

M-1 (10:30～) ・ M-2 (11:30～)

<http://www.yamagata-cit.ac.jp/department/kikaikei/mecha/>

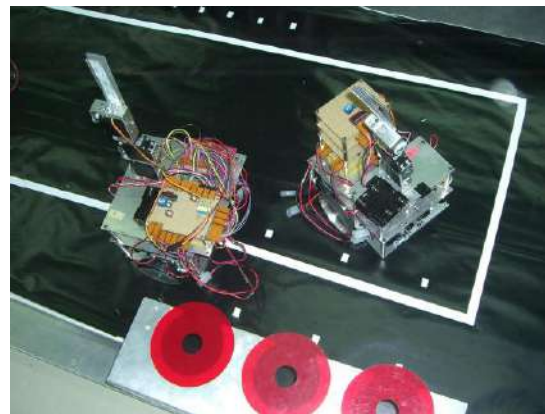
## • 学科説明会

メカトロニクス科ではどのようなことを学ぶのか？ 将来どのような仕事に就くのか？ メカトロニクス科のことを理解してもらうために、詳しく説明します。



## • 施設見学・製作物紹介

メカトロニクス科で行っている授業・実習の内容をより深く理解してもらえるように、先輩による製作物の紹介を聞きながら、施設を見学してもらいます。



各回定員 18 名

場所：実験研究棟 2 階 21 号教室



# 知能電子システム科

Intelligent Electronic Systems Course



YAMAGATA COLLEGE OF  
INDUSTRY & TECHNOLOGY

学科説明・施設見学・製作物紹介

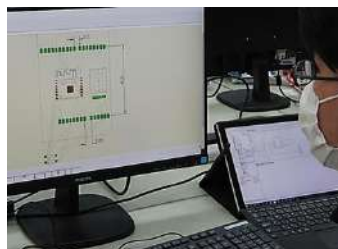


YAMAGATA COLLEGE OF INDUSTRY & TECHNOLOGY

E-1(10:30~)・E-2(11:30~)

<http://www.yamagata-cit.ac.jp/department/chinoh/>

現代社会において、スマートフォンから家電・自動車に至るまでに、様々なモノに超小型のコンピュータが組み込まれることで、内蔵されたソフトウェアによって高度な制御が行われ動作しています。これがネットワークを介して結びつき、人やモノの動きなどの状況を認識して自動的に様々なサービスを提供する仕組みがIoT (Internet of Things) です。こうしたIoTの仕組みが様々なサービスを提供する「IoT社会」がすぐそこまで来ています。



知能電子システム科では、エレクトロニクス、組込・制御技術とICT（情報通信技術）を中心に学び、「IoT社会」の実現に貢献できる電子情報技術者の育成を目指します。

各回定員 15名

場所：実験研究棟 2F 制御応用実習室

# 情報システム科

Information Systems Course



学科説明・施設見学・制作物の紹介

YAMAGATA COLLEGE OF INDUSTRY & TECHNOLOGY

S-1(10:30~)・S-2(11:30~)

<http://www.yamagata-cit.ac.jp/department/jouhou/>

はじめに、情報システム科の学科紹介として、今年度入学生から実施した「新カリキュラム」、教育の特徴、ならびに卒業後の進路などについて紹介します！

続いて、2年生が4月から取り組んできたプロジェクト型課題解決実習(PBL実習)の制作物のデモと、昨年度の卒業研究を簡単に紹介いたします。

ところで、短大での学生生活、授業などへの不安はありませんか？ 2年生がみなさんの質問などにお答えするフリートークも設けます。

夏のオープンキャンパスとは違った内容でみなさんをお待ちしております。

<h3>情報システム科の教育概要</h3> <p>社会を支える情報システムを創る技術者を育成</p> <p>サイバー空間 超スマート社会 システムエンジニア・プログラマー ネットワークエンジニア 社内システム管理者</p>	<h3>情報システム科の教育目標</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>●情報処理技術者試験の基本情報技術者試験以上の知識とスキル →卒業して10年後「高度IT技術者」の育成</li> <li>●職場で活用できる実践的IT技術を身につける</li> <li>●多様な人々と主体性を持って共同作業が行える</li> <li>●卒業後は、新しい技術を自律して学んでいる</li> </ul> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>&lt;令和4年度入学生からの変更点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●データサイエンス・AI分野の科目を増設</li> <li>●主要なプログラミング言語をPythonへ変更                     <ul style="list-style-type: none"> <li>●データサイエンス・AI分野の強化、必須</li> <li>●高等学校情報科「情報I」との接続性の良さ</li> </ul> </li> </ul> </div>
<h3>教育の特徴② PBLの実習</h3> <p>[2]PBL: Project-based Learning プロジェクト型課題解決実習、2020年学習指導要領にも導入</p> <p>身近な解決したいと考える問題を選び、情報システムの開発を通じて、チームでその課題を解決する</p> <p>プロジェクトの進め方 システム設定 → 設計 → 開発 → テスト → 適用</p> <p>情報システムの開発 時間割・スケジュール管理アプリ Scal 課題管理システム TMT コミュニティ&amp;質問箱 SQC's イベント把握システム Yナビ</p> <p>報告会・意見交換会 地元企業の技術者によるアドバイス</p> <p>情報システムの運用・展示</p>	<h3>卒業研究テーマ</h3> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>「MediaPipeによる特徴点抽出を応用した手話認識」 AI</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>「量子コンピューティング向け処理アルゴリズムの検証」 ソフトウェア工学</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>「観光情報アプリ向け情報提供サイトの閲覧履歴と回遊行動の相関性」 データサイエンス</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>「AR技術を用いた運動技術向上支援アプリの開発」 AR</p> </div> </div>

各回定員 12名

場所: 実験研究棟 3階 情報システム工学実習室



# 建築環境システム科

Architectural Environmental Engineering Course



YAMAGATA COLLEGE OF  
INDUSTRY & TECHNOLOGY

学科説明・施設見学、学生の成果紹介

YAMAGATA COLLEGE OF INDUSTRY & TECHNOLOGY

A-1 (10:30~11:15) ・ A-2 (11:30~12:15)

<http://www.yamagata-cit.ac.jp/department/kenchiku/>

建築環境システム科では、「環境」をベースとして「建築」と「建築設備」（空気調和・給排水・電気）に関する技術を身に付け、地球に優しい建物づくりができる技術者を育成しています。

今回は、【学科説明・施設見学】の中で、本科の魅力や特徴を分かり易く説明し、関連施設を全てお見せします。また、学生が実際に授業で取り組んでいる成果（3次元CADによる課題設計）を紹介します。

## 学科説明、学生の成果紹介



3次元CADによる  
課題設計

## 施設見学



実験研究棟  
環境工学実験室



建築環境1号棟  
空調実験室



建築環境2号棟  
実習場 (工作・施工)



各回定員 10 名

場所: 実験研究棟 3 階 建築環境 CAD 室

# 土木エンジニアリング科

Civil Engineering Course

学科説明・施設見学 (C-1)

土木3次元CAD体験 (C-2)

コンクリート体験 (C-3)



YAMAGATA COLLEGE OF  
INDUSTRY & TECHNOLOGY



土木E科ページ

YAMAGATA COLLEGE OF INDUSTRY & TECHNOLOGY

C-1 (10:30~)

C-2 / C-3 (11:30~)

<http://www.yamagata-cit.ac.jp/department/doboku/>

土木エンジニアリング科では、「都市計画」「設計」「土質調査」「測量」「CAD」「施工管理」「構造物維持管理」等、幅広く学び、「県土を支え続ける建設業の中核的な担い手となる技術者」の育成を目標としています。

学科説明と施設見学に加えて、体験授業は「計画・設計」から【土木3次元CAD体験】、「施工管理」から【コンクリート体験】の2つのテーマを用意しました。土木に対する「発見」「幅広さ」「将来の可能性」を感じてください。

## ★学科説明・施設見学(C-1)10:30~

土木エンジニアリング科で学ぶこと、取得できる資格、卒業後の就職先など詳しく説明します。

また、独立した建物である土木教室棟・実習棟・使用する実験設備について見学します。

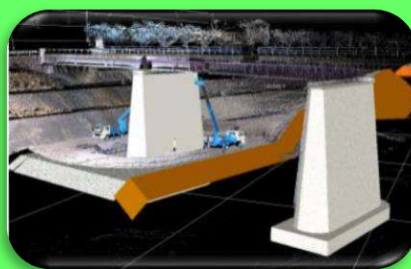
その他、本科に関する質問など遠慮なくどうぞ!!



## ★土木3次元CAD体験 (C-2)11:30~

「土木」は普段、目にするイメージとして「屋外作業」が挙げられます。しかし、実際は計画・設計・施工・維持管理など、土木の仕事は人工衛星やパソコンが高度に活用されています。

今回は活用事例として3次元CADを操作して、シミュレーションなど体験してみましょう!!



## ★コンクリート体験 (C-3)11:30~

土木にとって「コンクリート」は必要不可欠な材料です。皆さんが普段利用している橋・道路・ダム・トンネルなど、どれくらいの強さか知っていますか。

今回は、実際に高価な試験機でコンクリートを圧縮して強さを調べる体験をしてみましょう!!



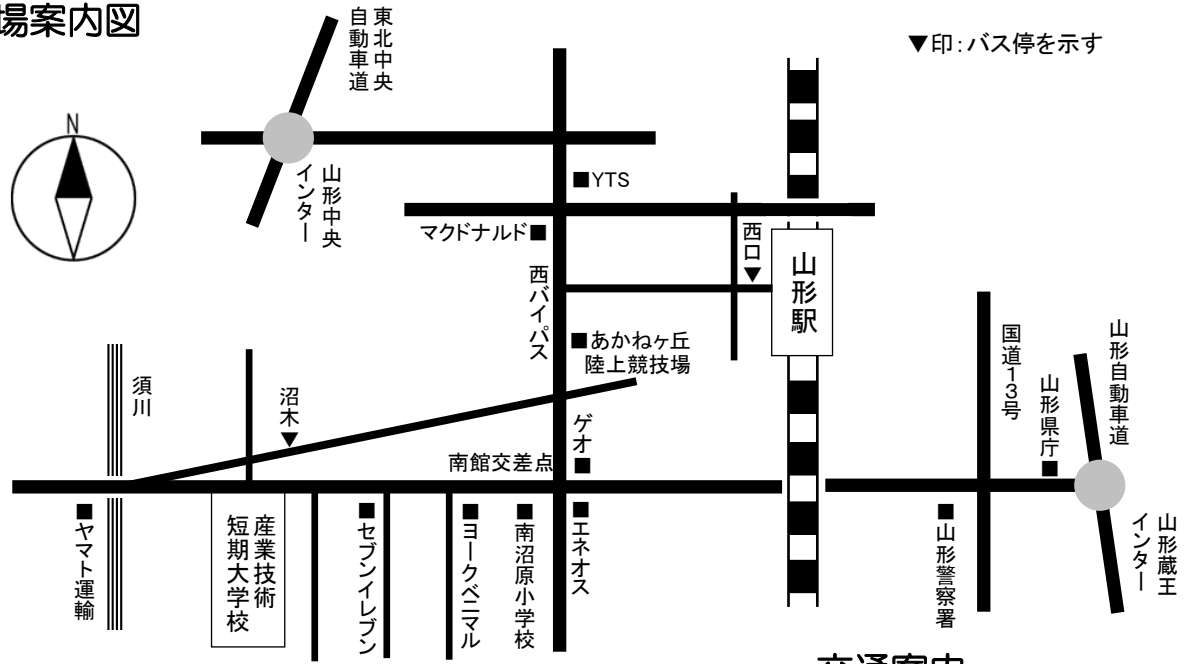
### 各定員 (場所)

学科説明・施設見学 : 10名 (土木教室棟 CAD室)

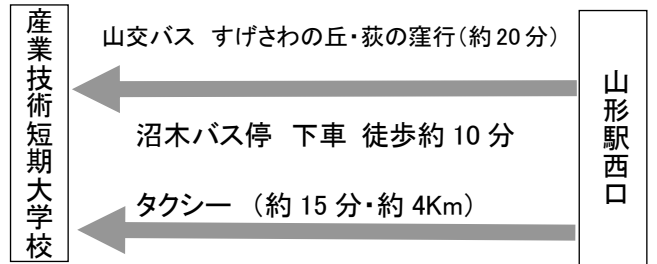
土木3次元CAD体験 : 10名 (土木教室棟 CAD室)    コンクリート体験 : 5名 (土木実験実習棟)

# 山形県立産業技術短期大学校 2022秋のオープンキャンパス

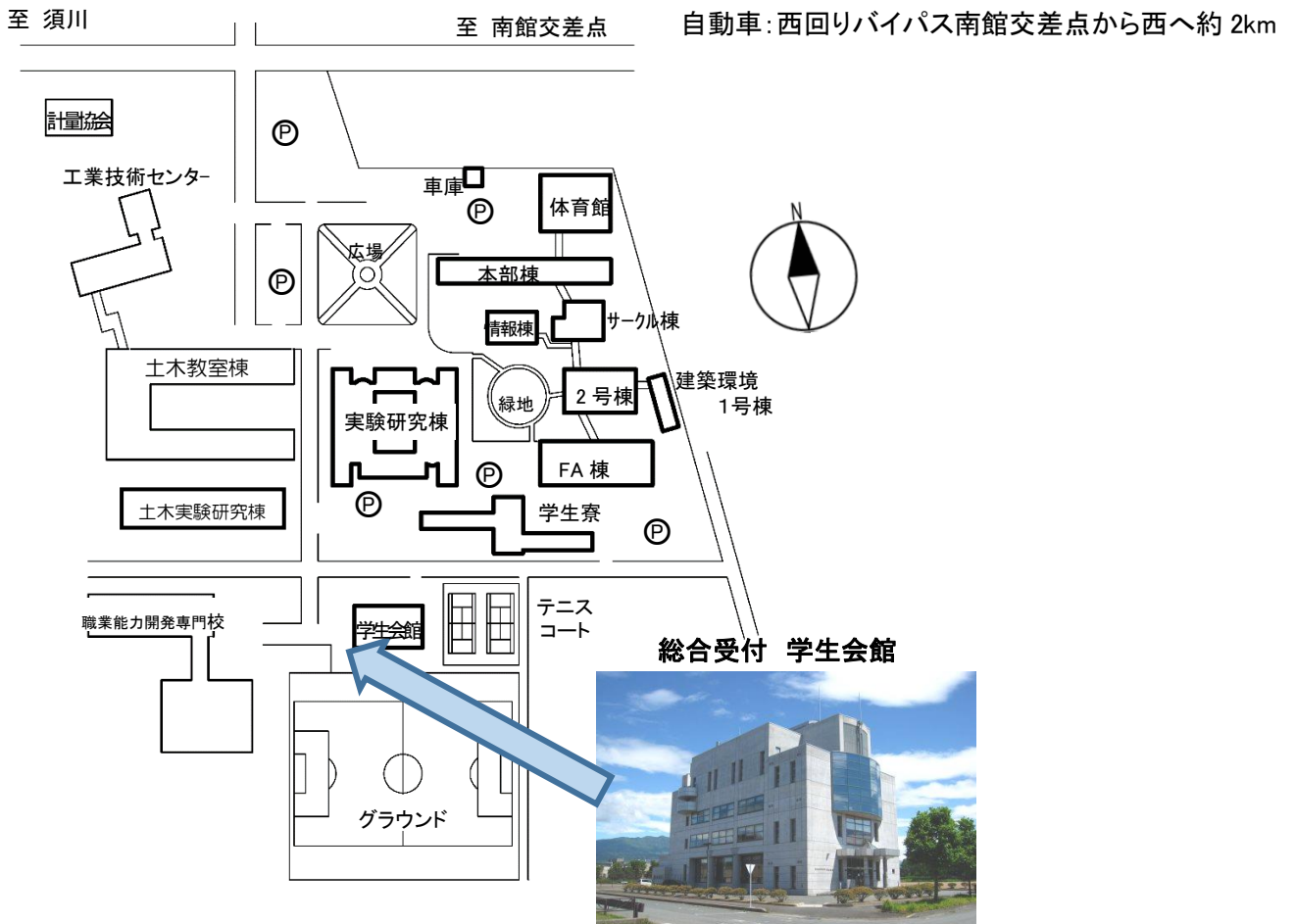
## 会場案内図



## 交通案内



## 施設配置図



# 山形県立産業技術短期大学校 2022秋のオープンキャンパス 無料シャトルバス運行案内

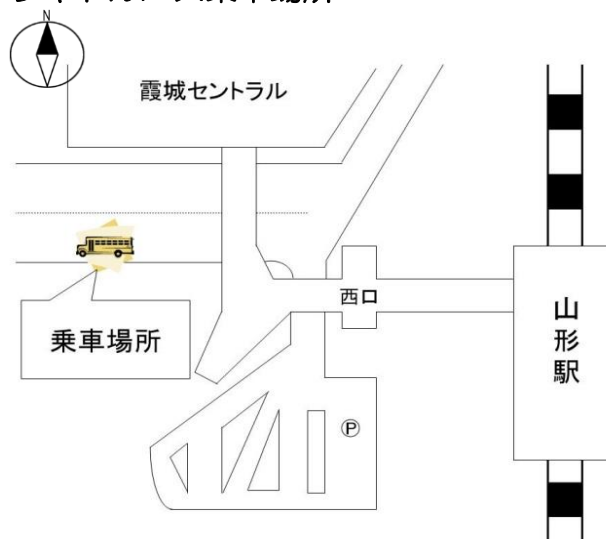
## 山形駅西口

### 運行時刻

#### 産技短大行き

山形駅西口 発	産技短大 着
9:00	9:15
10:10	10:25
11:05	11:20
12:40	12:55

### シャトルバス乗車場所



## 産業技術短期大学校 本部棟前

### 運行時刻

#### 山形駅西口行き

産技短大 発	山形駅西口 着
9:40	9:55
10:40	10:55
11:35	11:50
13:00	13:15
14:00	14:15
15:30	15:45

### シャトルバス乗車場所

